

## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 株式会社 岩手銀行  
 コード番号 8345 URL <http://www.iwatebank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高橋 真裕  
 (氏名) 三浦 茂樹  
 TEL 019-623-1111  
 特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	11,721	△4.8	3,296	7.5	2,080	4.1
24年3月期第1四半期	12,325	8.2	3,066	186.2	1,997	283.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 3,561百万円 (△22.3%) 24年3月期第1四半期 4,585百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	113.29	106.07
24年3月期第1四半期	108.54	100.87

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,144,444	149,843	4.7
24年3月期	3,177,007	146,834	4.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 149,843百万円 24年3月期 146,834百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	△38.8	1,500	△36.5	81.70
通期	8,100	△19.0	5,000	1.9	272.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	19,097,786 株	24年3月期	19,097,786 株
25年3月期1Q	738,431 株	24年3月期	738,073 株
25年3月期1Q	18,359,509 株	24年3月期1Q	18,401,738 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、  
当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5

※(参考資料) 平成25年3月期第1四半期決算の概要【単体】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の損益状況につきましては、経常収益は、貸出金利息の減少を主因として資金運用収益が減収となったほか、有価証券売却益が減少したことから、前年同期対比6億4百万円減の117億21百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用が減少したほか、与信費用も減少したことなどから、前年同期対比8億34百万円減の84億25百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期対比2億30百万円増の32億96百万円となり、四半期純利益も同83百万円増の20億80百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金等は、個人預金及び法人預金が増加した一方で、公金預金が減少したことから前連結会計年度末対比201億円減少し2兆9,355億円となりました。

貸出金は、法人向け貸出が減少した一方で、地方公共団体向け貸出が増加したことから、前連結会計年度末対比4億円増加し1兆5,187億円となりました。

有価証券は、国債等債券の買入れを増加させたことなどにより、前連結会計年度末対比446億円増加し1兆1,537億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の経常利益及び四半期純利益は、平成24年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間の業績予想を上回っておりますが、金融市場動向の先行きが不透明であることや、与信費用を保守的に見込んでいることなどから、現時点において業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

当行の税金費用は、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

また、連結子会社は、税引前四半期純利益に、法定実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	293,154	106,450
コールローン及び買入手形	225,000	330,000
買入金銭債権	14,689	18,438
金銭の信託	994	985
有価証券	1,109,080	1,153,754
貸出金	1,518,340	1,518,785
外国為替	1,335	1,415
その他資産	7,217	7,976
有形固定資産	16,054	15,942
無形固定資産	961	955
繰延税金資産	1,737	807
支払承諾見返	5,613	5,522
貸倒引当金	△17,171	△16,591
資産の部合計	3,177,007	3,144,444
<b>負債の部</b>		
預金	2,584,818	2,582,810
譲渡性預金	370,933	352,764
コールマネー及び売渡手形	5,000	396
借入金	26,998	14,527
外国為替	—	0
新株予約権付社債	10,450	10,450
その他負債	16,029	17,766
役員賞与引当金	28	7
退職給付引当金	9,355	9,505
役員退職慰労引当金	418	356
睡眠預金払戻損失引当金	184	156
偶発損失引当金	237	232
災害損失引当金	104	104
支払承諾	5,613	5,522
負債の部合計	3,030,173	2,994,600
<b>純資産の部</b>		
資本金	12,089	12,089
資本剰余金	4,811	4,811
利益剰余金	118,407	119,936
自己株式	△4,122	△4,123
株主資本合計	131,186	132,714
その他有価証券評価差額金	15,904	17,546
繰延ヘッジ損益	△256	△416
その他の包括利益累計額合計	15,648	17,129
純資産の部合計	146,834	149,843
負債及び純資産の部合計	3,177,007	3,144,444

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
経常収益	12,325	11,721
資金運用収益	9,270	9,144
(うち貸出金利息)	5,755	5,582
(うち有価証券利息配当金)	3,408	3,396
役務取引等収益	1,433	1,595
その他業務収益	1,246	217
その他経常収益	374	764
経常費用	9,259	8,425
資金調達費用	634	459
(うち預金利息)	476	328
役務取引等費用	598	626
その他業務費用	150	30
営業経費	6,906	7,038
その他経常費用	969	270
経常利益	3,066	3,296
特別利益	10	—
固定資産処分益	10	—
特別損失	25	4
固定資産処分損	25	4
税金等調整前四半期純利益	3,050	3,292
法人税等	1,053	1,212
少数株主損益調整前四半期純利益	1,997	2,080
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,997	2,080

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,997	2,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,699	1,641
繰延ヘッジ損益	△110	△159
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	2,588	1,481
四半期包括利益	4,585	3,561
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,585	3,561
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(参考資料) 平成25年3月期第1四半期決算の概要 【単体】

(1) 損益の状況

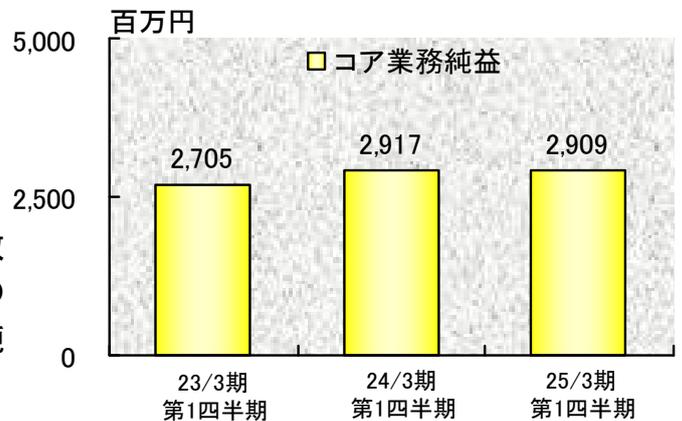
(単位:百万円)

	平成25年3月期 第1四半期 (3カ月)	前年同期対比	平成24年3月期 第1四半期 (3カ月)
経常収益	11,707	△ 617	12,324
コア業務粗利益	9,647	136	9,511
うち資金利益	8,685	48	8,637
うち役務取引等利益	965	133	832
うちその他業務利益(国債等債券損益を除く)	△ 3	△ 44	41
経費(△)	6,738	144	6,594
コア業務純益	2,909	△ 8	2,917
国債等債券損益	190	△ 864	1,054
一般貸倒引当金繰入額(△) A	-	△ 117	117
業務純益	3,099	△ 755	3,854
臨時損益	187	968	△ 781
うち株式等関係損益	△ 44	648	△ 692
うち不良債権処理額(△) B	25	△ 52	77
うち貸倒引当金戻入益 C	494	494	-
経常利益	3,286	213	3,073
四半期純利益	2,069	64	2,005
経常費用(△)	8,421	△ 830	9,251
与信費用(△) A+B-C	△ 469	△ 663	194

① コア業務純益

「本業部分の利益」を表すコア業務純益は前年同期対比8百万円減少しました。

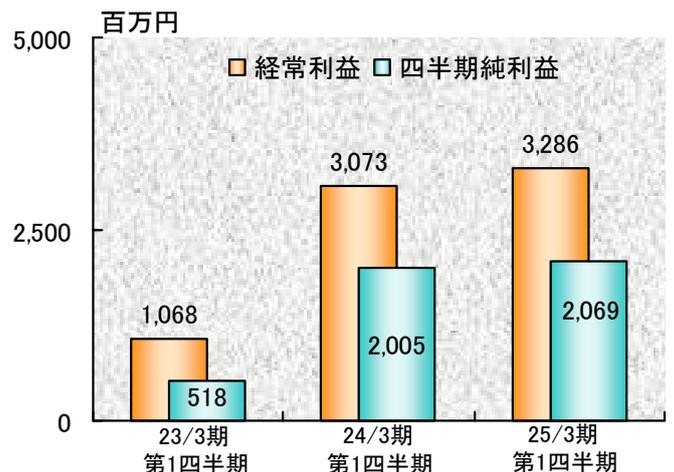
資金利益が増加したほか、保険の販売手数料を主因に役務取引等利益が増加したものの、経費が増加したことなどから、コア業務純益は微減となりました。



② 経常利益・四半期純利益

経常利益、四半期純利益ともに前年同期対比増益となりました。

有価証券関係損益が減少したものの、与信費用が減少したことなどから、経常利益、四半期純利益ともに増益となりました。



## （2）貸出金の状況

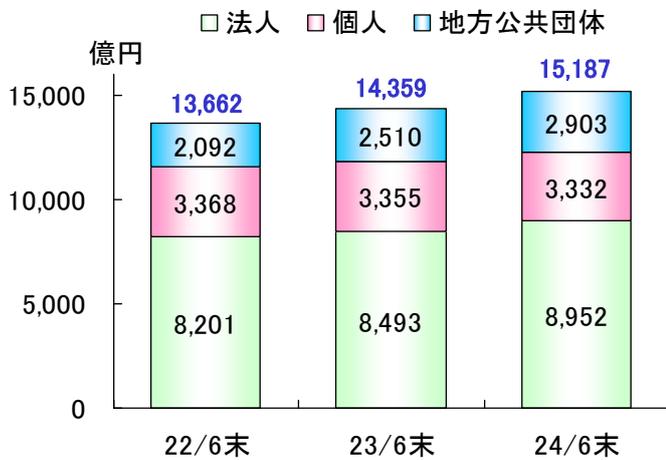
平成24年6月末の貸出金残高は、法人向け貸出及び地方公共団体向け貸出が大幅に増加したことから、前年同期対比828億円（5.7%）増、貸出金平残は同660億円（4.6%）増となりました。

（単位：億円、%）

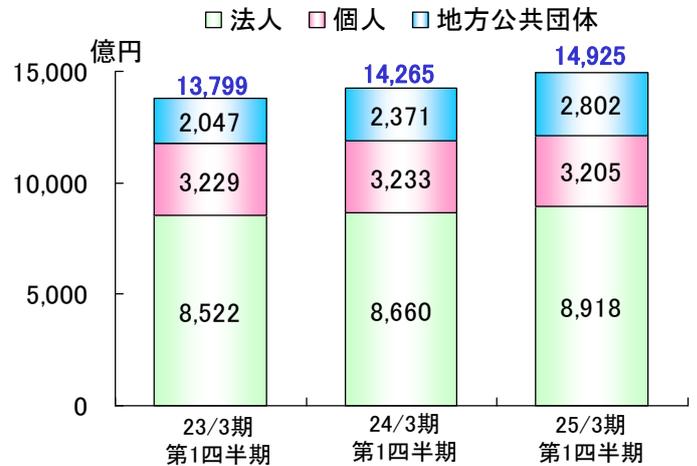
	22年6月末	23年6月末	24年6月末		24年3月末	
			前年同期対比増減額	前年同期対比増減率		
貸出金末残	13,662	14,359	15,187	828	5.7	15,183
貸出金平残	13,799	14,265	14,925	660	4.6	14,400

※平残は第1四半期(3カ月間)の計数

貸出金末残の推移

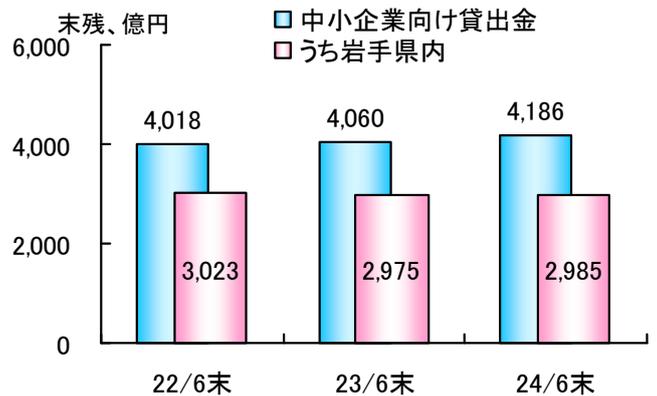


貸出金平残の推移



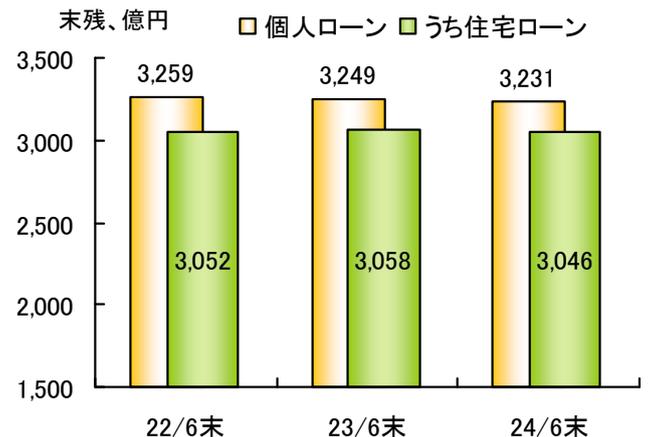
### ① 中小企業向け貸出金

中小企業向け貸出金残高は、県内経済の復旧・復興に向けた資金を安定的かつ円滑な供給に努めた結果、岩手県内向けが前年同期対比10億円(0.3%)増、全体の残高では同126億円(3.1%)増と堅調に推移しました。



### ② 個人ローン

お客さまの多様なニーズに対応するためATMカードローンを新たに商品のラインナップに加えるなどしましたが、住宅ローンの伸び悩みもあり、総体の個人ローン残高は前年同期対比18億円(0.5%)減となりました。



### (3) 預金等(譲渡性預金を含む)の状況

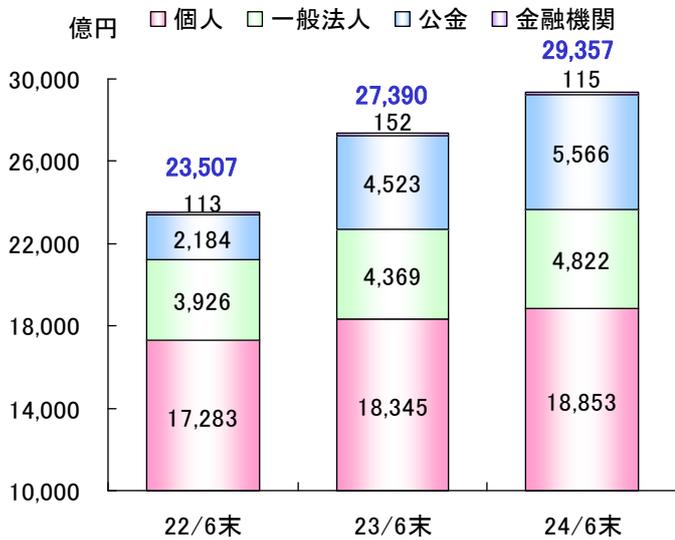
平成24年6月末の預金等残高は、震災に係る交付金の歩留まりや保険金等の流入などにより、公金預金および個人預金を中心に増加したことから、前年同期対比1,967億円(7.1%)増、預金等平残は同3,353億円(13.1%)増となりました。

(単位:億円、%)

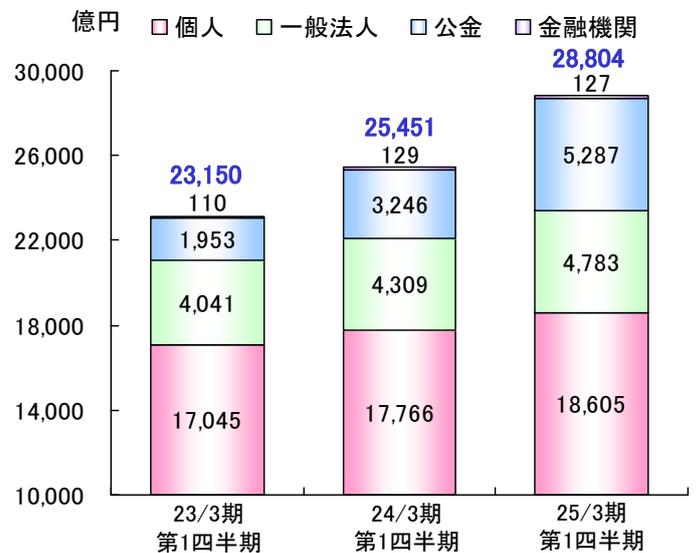
	22年6月末	23年6月末	24年6月末	前年同期 対比増減額	前年同期 対比増減率	24年3月末
預金等末残	23,507	27,390	29,357	1,967	7.1	29,559
預金等平残	23,150	25,451	28,804	3,353	13.1	26,084

※平残は第1四半期(3ヵ月間)の計数

預金等末残の推移



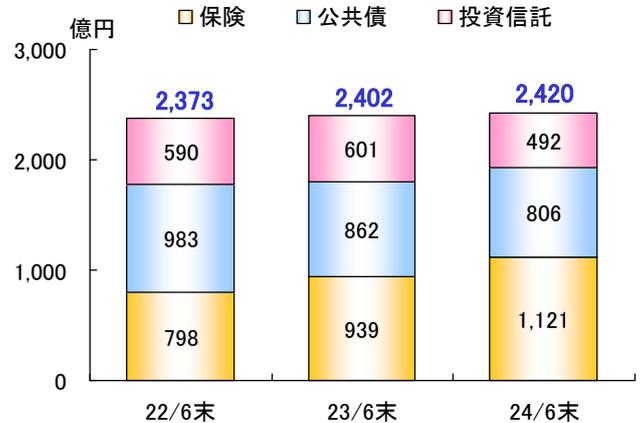
預金等平残の推移



### (4) 預り資産の状況

預り資産の販売額は、投資信託が前年同期対比5億円減少したものの、公共債と保険がそれぞれ同5億円、28億円増加し、総体では同29億円(36.2%)増となりました。

預り資産残高の推移



※保険については販売累計額を記載しております。

【販売額の状況】

(単位:億円、%)

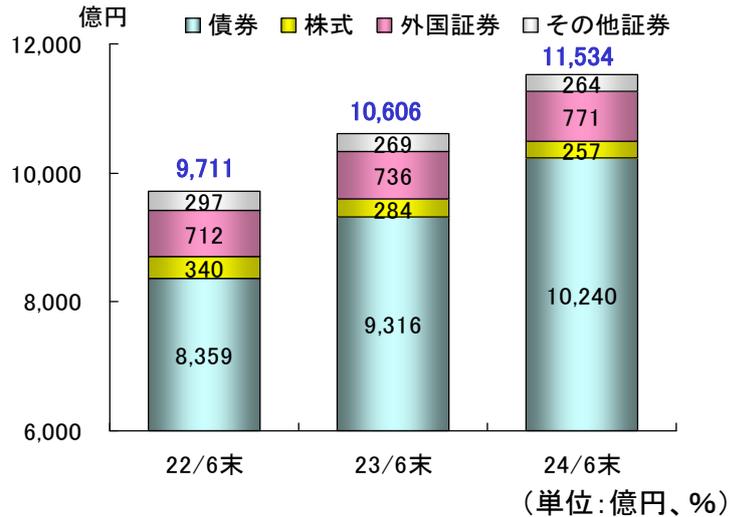
	25年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期 対比増減額	前年同期 対比増減率
販売合計	109	29	36.2
投資信託	25	△ 5	△ 16.6
公共債	35	5	16.6
保険	48	28	140.0

(5) 有価証券の状況

【有価証券残高の推移】

平成24年6月末の有価証券残高は、運用資金の増加に伴い、国債などの債券の買入れを増加させたことなどから、前年同期対比928億円(8.7%)増加しました。

有価証券末残の推移



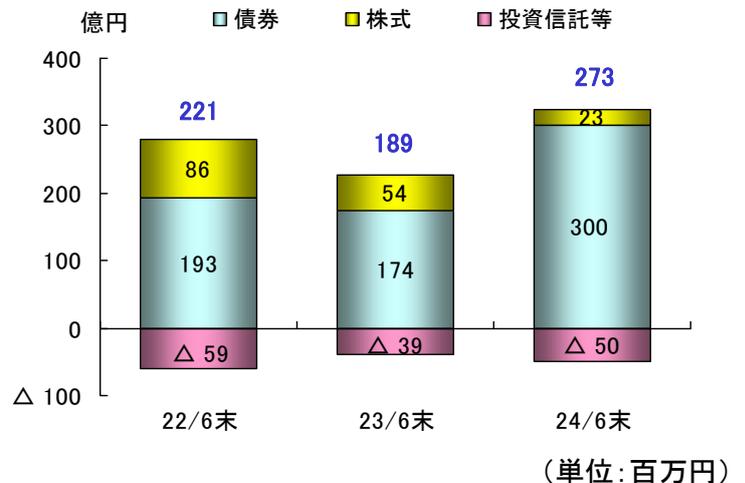
	22年6月末	23年6月末	24年6月末	前年同期対比増減額	前年同期対比増減率	24年3月末
有価証券末残	9,711	10,606	11,534	928	8.7	11,087
有価証券平残	9,385	10,339	11,105	766	7.4	10,738

※平残は第1四半期(3カ月間)の計数

【有価証券関係損益と評価差額の状況】

有価証券関係損益は、国債等債券売却益が減少したことなどから、前年同期対比2億円減少し1億円となりました。  
また、「その他有価証券」の評価差額は、全体で前年同期対比84億円増加し273億円(うち、株式23億円、債券300億円、投資信託等△50億円)の含み益となりました。

「その他有価証券」評価差額の推移



有価証券関係損益

	24年3月期 第1四半期 (3カ月間)	25年3月期 第1四半期 (3カ月間)	前年同期対比	24年3月期
国債等債券損益 A	1,054	190	△ 864	726
売却益	1,205	190	△ 1,015	1,362
売却損(△)	13	—	△ 13	500
償還損(△)	135	—	△ 135	135
償却(△)	1	—	△ 1	—
株式等損益 B	△ 692	△ 44	648	△ 1,743
売却益	0	182	182	29
売却損(△)	294	—	△ 294	1,075
償却(△)	397	227	△ 170	697
有価証券関係損益 A+B	361	145	△ 216	△ 1,016

※当行では四半期洗替法を採用しております。

## (6) 与信費用の状況

東日本大震災で被災されたお取引先を中心に再建支援や経営改善などに積極的に取り組んだ結果、一般貸倒引当金繰入額、個別貸倒引当金繰入額ともに前年同期対比減少し戻入となりました。この結果、総体の与信費用は前年同期対比6億円減少し△4億円となりました。

(単位:百万円)

	24年3月期 第3四半期 (3カ月間)	25年3月期 第3四半期 (3カ月間)	前年同期対比	24年3月期
与信費用	194	△ 469	△ 663	1,199
一般貸倒引当金繰入額	117	—	△ 117	2,013
不良債権処理額	77	25	△ 52	△ 813
貸出金償却	—	—	—	5
個別貸倒引当金繰入額	81	—	△ 81	△ 752
偶発損失引当金繰入額	△ 4	25	29	△ 72
債権売却損	—	—	—	6
貸倒引当金戻入益 (△)	—	494	494	—

## (7) 金融再生法開示債権の状況

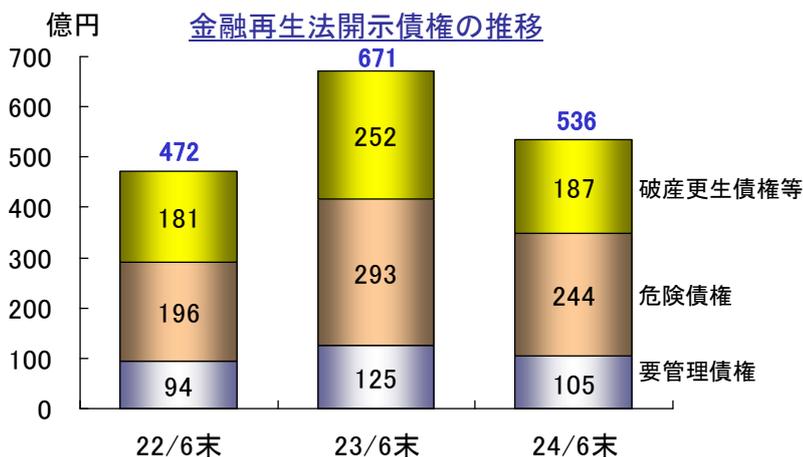
金融再生法開示債権については、与信費用と同様の事由から前年同期対比135億円減少したほか、不良債権比率も同1.12ポイント低下し3.51%となりました。

なお、当行では部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の不良債権比率は3.16%となります。

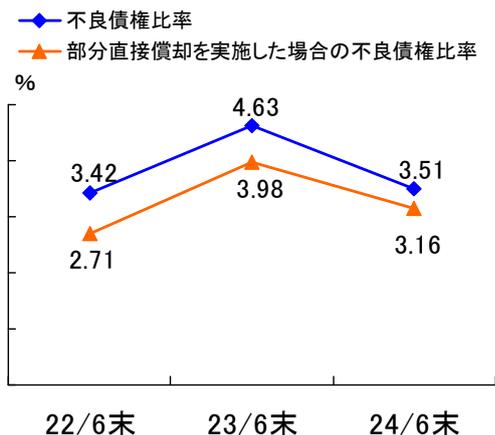
(単位:億円)

	22年6月末	23年6月末	24年6月末	前年同期対比	24年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	181	252	187	△ 65	199
危険債権	196	293	244	△ 49	251
要管理債権	94	125	105	△ 20	104
合計	472	671	536	△ 135	555

金融再生法開示債権の推移



総与信額に対する比率の推移



平成 25 年 3 月期第 1 四半期決算の概要 (単体)

1. 損益の状況

(単位：百万円)

	平成25年3月期 第1四半期 (3ヵ月) (A)		平成24年3月期 第1四半期 (3ヵ月) (B)	平成25年3月期 中間業績予想 (6ヵ月)
		前年同期対比 (A)-(B)		
経常収益	11,707	△ 617	12,324	
業務粗利益	9,837	△ 729	10,566	
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	9,647	136	9,511	
資金利益	8,685	48	8,637	
役務取引等利益	965	133	832	
その他業務利益	186	△ 909	1,095	
(うち国債等債券損益)	190	△ 864	1,054	
経費(除く臨時処理分)	6,738	144	6,594	
人件費	3,542	115	3,427	
物件費	2,721	42	2,679	
税金	474	△ 14	488	
①一般貸倒引当金繰入額	—	△ 117	117	
業務純益	3,099	△ 755	3,854	
コア業務純益	2,909	△ 8	2,917	5,400
臨時損益	187	968	△ 781	
②不良債権処理額	25	△ 52	77	
個別貸倒引当金繰入額	—	△ 81	81	
偶発損失引当金繰入額	25	29	△ 4	
(貸倒償却引当費用①+②)	25	△ 169	194	
株式等関係損益	△ 44	648	△ 692	
株式等売却益	182	182	0	
株式等売却損	—	△ 294	294	
株式等償却	227	△ 170	397	
貸倒引当金戻入益	494	494	—	
その他臨時損益	△ 237	△ 226	△ 11	
経常利益	3,286	213	3,073	2,500
特別損益	△ 4	11	△ 15	
固定資産処分損益	△ 4	11	△ 15	
税引前四半期純利益	3,281	224	3,057	
税金費用	1,212	160	1,052	
四半期(中間)純利益	2,069	64	2,005	1,500

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益は、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券関係損益控除後の業務純益です。

## 2. 貸出金の残高

(単位：億円)

	平成 24 年 6 月末		平成 23 年 6 月末	平成 24 年 3 月末
		平成 23 年 6 月末対比		
貸出金 (平残)	14,925	660	14,265	14,400
貸出金 (末残)	15,187	828	14,359	15,183
中小企業等貸出残高	7,519	104	7,415	8,018
中小企業向け貸出残高	4,186	126	4,060	4,669
個人向け貸出残高	3,332	△ 23	3,355	3,348
消費者ローン	3,231	△ 18	3,249	3,243
住宅ローン	3,046	△ 12	3,058	3,058
岩手県内貸出金 (末残)	9,764	443	9,321	9,964

## 3. 預金等の残高

(単位：億円)

	平成 24 年 6 月末		平成 23 年 6 月末	平成 24 年 3 月末
		平成 23 年 6 月末対比		
預金等 (平残)	28,804	3,353	25,451	26,084
預金等 (末残)	29,357	1,967	27,390	29,559
個人	18,853	508	18,345	18,531
法人	4,822	453	4,369	4,757
金融	115	△ 37	152	415
公金	5,566	1,043	4,523	5,854
岩手県内預金等 (末残)	27,221	1,954	25,267	27,300

(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

## 4. 預り資産の残高

(単位：億円)

	平成 24 年 6 月末		平成 23 年 6 月末	平成 24 年 3 月末
		平成 23 年 6 月末対比		
投資信託	492	△ 109	601	528
公共債	806	△ 56	862	801
個人年金保険等	1,121	182	939	1,072
合計	2,420	18	2,402	2,402

(注) 個人年金保険等は販売累計額を記載しております。

5. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：億円)

	平成 24 年 6 月末				平成 23 年 6 月末				平成 24 年 3 月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	11,203	273	352	79	10,234	189	263	73	10,882	246	299	53
株式	245	23	47	23	272	54	78	23	275	55	68	13
債券	9,928	300	301	1	8,957	174	180	5	9,611	225	227	1
その他	1,028	△ 50	4	55	1,004	△ 39	4	43	995	△ 33	4	37

(注) 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：億円)

	平成 24 年 6 月末				平成 23 年 6 月末				平成 24 年 3 月末			
	帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的	490	4	6	1	472	0	7	7	328	3	5	2
債券	312	3	4	0	358	0	5	4	186	3	3	0
その他	178	1	1	0	114	△ 0	1	2	141	0	1	1

6. 金融再生法開示債権

(単位：億円)

	平成 24 年 6 月末	平成 23 年 6 月末	平成 24 年 3 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	187	252	199
危険債権	244	293	251
要管理債権	105	125	104
合計	536	671	555
不良債権比率	3.51%	4.63%	3.63%

(注) 上記の平成 24 年 6 月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第 4 条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、当行の定める自己査定基準に基づいた平成 24 年 6 月末時点の債務者区分による残高であります。

※債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権：実質破綻先、破綻先の債権

危険債権：破綻懸念先の債権

要管理債権：要注意先のうち、元本または利息の支払いが 3 カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権

(参考) 部分直接償却を実施した場合

当行は、部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の不良債権比率は、3.16%となります。

(単位：億円)

	平成 24 年 6 月末	平成 23 年 6 月末	平成 24 年 3 月末
金融再生法開示債権	482	573	501
不良債権比率	3.16%	3.98%	3.29%

7. 自己資本比率

平成 24 年 6 月末時点の自己資本比率（国内基準）については、現在算出中であり、確定次第、開示する予定であります。